

韓国企業と合併 北京で鶏卵加工

イセ食品、来春メド

鶏卵大手のイセ食品(埼玉県鴻巣市)とバイオベンチャーのファーマフーズは韓国の食品大手プルムン(ソウル市)と合併で、2014年春をメドに中国・北京市で鶏卵加工事業を始める。

イセの中国子会社など3社は近く、調理麺を製造するプルムンの北京の食品工場敷地内に合併会社を設立する。約3億円を投資してゆで卵、味付け卵などの加工施設を建設する予定だ。当初月産100万個程度で事業を立ち上げ北京、天津地域のスーパー、コンビニエンスストアに販売する。